

小出地区まちなか再生事業ワークショップ

開催日：2022.07.23（土）

第3回 ワークショップ

会場：魚沼市庁舎会議室

市では、現在、魚沼市役所旧小出庁舎の解体後の跡地に、図書館及び公民館機能を併せ持つ（仮称）生涯学習センターの建設を計画しています。この施設には、小出郷図書館の図書館機能と、老朽化が進んでいる小出郷福祉センターの集会所機能を移転する計画となっています。また、図書館機能移転後の建物については、まちなかにぎわいづくりの施設として再整備を行う予定です。

設計にあたり、市民参加型によるワークショップ（以下「WS」）を立ち上げ、図書館、社会教育、商工会等の団体、地元町内会から推薦された方々と、市内の高校生などから構成された『小出地区まちなか再生事業ワークショップ委員』が参加し、市民が必要としている図書館、公民館、あるいはそこに付随し得るその他の機能、空間はどのようなものか、意見をいただいています。

第3回WSでは、第1回WSと同じメンバー構成の5グループに分かれ、『第2回WSの感想』と『生涯学習センターと現小出郷図書館建物への各室振り分け』の、2つのテーマについて意見交換を行いました。

今回は最後に、各グループで議論した内容を全員で共有するため、メンバーから選出された代表者に議論のまとめを発表していただきました。

また、今回から傍聴席が設けられ、参加された方が熱心に傍聴されていました。

テーマ1..第2回WSの感想

前回のWSで視察した類似する2施設について、それぞれの感想をあげていただきました。参加できなかった委員にも、写真などを見ながら概要を説明し、意見をあげていただきました。

■段十ろううについて

大地の芸術祭の里として現代アートが盛り込まれていることもあり、芸術的要素が強いと感じた意見が多くありました。また、建物自体のデザインの美しさや、木材を多く使用していることで温かみのある空間となっているという意見も多数みられました。

ガラス張りの活動室が多く、全体的に開放感があって良いと感じる意見がある反面、周囲から見られていることが苦手と感じる人もいた。同じ空間にいても、人によって感じ方や考え方が異なることを実感した意見だったのでないでしょうか。

■十日町情報館について

本に囲まれているような書架配置や吹抜け、自然光が適度に取り込まれた空間等によって居心地が良く、一日中居たくなる。また行きたいという意見が多くありました。

学習スペースが多く配置されており、混雑時には集会所も開放するなど、利用者に配慮されていると感じた意見もみられました。また、子ども用トイレや授乳室が完備されているため、乳幼児を連れた親子等にも利用しやすいという意見も多くありました。

反対に、エレベーターの位置や表示が分かりにくいといった意見もみられました。



Aグループの議論の様子



高校生グループの議論の様子



ワークショップ全体の様子



全グループ発表後の総括の様子



各グループの代表者による発表の様子



プロポーザル案の模型を囲んで議論する様子

テーマ2…(仮称)生涯学習センターと 現小出郷図書館建物への各室振り分け

アンケート結果や、これまでのWSの意見を踏まえ、必要な活動室や空間の割出しを行い、それぞれの施設へどのように振り分けるとうい意見交換を行いました。

■(仮称)生涯学習センターについて

図書館機能については、防音対策をしつかりとし、静かな空間で読書や学習ができる環境を整えてほしいという意見が、学習スペースについては、状況によって使い分けられるように、コンパクトな個人利用のスペースと、広く開放的なスペースのどちらも必要ではないかという意見がみられました。

公民館機能については、サークル活動(ダンス、料理、音楽等)を行うための機能を備えた部屋や、キッズルームがあげられました。

図書館、公民館どちらの利用でも長時間滞在できるように、カフェやコンビニ等、飲食ができる機能について多くの意見があげられました。また、ATMの設置などの、『あると便利な機能』が求められていることがわかりました。また、災害対策として、避難所機能を持たせた建物とし、自力での移動が困難な市民のための避難所となるようにしてほしいという意見もみられました。

このほか、eスポーツ施設やデジタル図書との両立といった時代の流れを表しているような意見もあげられました。

■現小出郷図書館建物について

チャレンジショップや飲食店、カラオケ等があげられ、テナント経営による収益の創出にも目を向けた意見がみられました。

高校生が部活動の練習で利用できるスペースや会議室、フリースペースという意見のほか、専用の駐車場も必要ではないかという意見もあがりました。

■共通項目

ミニIT・インターネット環境の整備について多く意見があげられました。最近では、商業施設や自治体によるフリーミニITの整備が拡充されているため、必須項目ではないかという意見も出ていました。

どちらの施設にも、学習スペースや、子どもたちが季節や天候に関係なく自由に遊べるスペースがあげられ、学生や子どもたちのための機能を充実させてほしいという意見が多くなりました。

それぞれの建物単位で考えるのではなく、本町通り商店街や南本町商店街にも視野を広げ、周辺地域全体を見ながら計画を進めてほしいという意見もあがりました。

■議論のまとめと発表

各グループで議論した内容(ワークシート)をまとめ、代表者から5分程度で発表していただきました。どのグループも要点を押さえた発表で、他の委員が真剣に耳を傾けていました。

今回は、第1回と同じメンバーだったこともあり、和気あいあいとしたなかで活発な意見交換が行われました。また、前回の振り返りを行ったことで、視察した2施設の良い点や改善点が明確となり、テーマ2の議論に反映させることができたのではないかと感じました。

次回WSは、9月3日(土)午後2時から、魚沼市本庁舎で開催する予定です。



テーマ2：Aグループから出た意見



テーマ2：Dグループから出た意見



テーマ1：Cグループから出た意見